

# ウズベキスタン

## I. ウズベキスタンの自然災害

### 1.1 起こりうる自然災害

地震、干ばつ、地滑り、伝染病、洪水

### 1.2 近年の大災害

発生年	災害種類	死者数	負傷者数	総被災者数	被害総額 (1,000US\$)
2005	洪水	0	0	1,500	—
2001	干ばつ	0	0	600,000	—
2000	干ばつ	0	0	500,000	—
1999	地滑り	24	0	—	—
1998	伝染病	40	0	148	—

出典：EM-DAT: The OFDA/CRED International Disaster Database,  
www.em-dat.net - ルーベン・カトリック大学、ブリュッセル (ベルギー)

## II. 防災体制

### 2.1 行政制度

正式名称：ウズベキスタン共和国

通称：ウズベキスタン

政治体制：共和制、大統領による独裁的政権

首都：タシケント

行政区分：12州（ウィラヤト）、1自治共和国\*（レスプブリカ）、1市\*\*  
(シハル)

### 2.2 法律制度、法的枠組み

ウズベキスタン共和国では、国民を自然災害から保護するための確固たる法的根拠を確立するためにこれまで多くの取り組みがなされている。その一例として、1997年8月29日に制定された「国家安全構想について」というウズベキスタン共和国法を挙げることができる。この法律のもと、すべての国民が生きていくことのできる最適な環境条件の維持、国民の健康の保護、安定した生態環境状態の実現を重要な国益として位置づけている。

2001年1月：FEMA（米連邦危機管理庁）とウズベキスタン非常事態省との協力関係：非常事態に対する備えと災害軽減協力のための様々なプログラムの

枠組みを提供

## 2.3 防災組織

非常事態省は調整機関である。各市では市長を防災担当責任者として任命している。地域社会レベルでは、地域社会のリーダーらが災害管理に責任を負う。



省名：ウズベキスタン閣僚会議

部署名：非常事態局

部署職員数：5名

リーダー：Valentin Olegovich Sosnovsky氏

部署担当業務：災害防止・軽減対策に関わる省庁および機関の活動の調整

災害管理に関わる**政府機関**の一覧

国：

- ウズベキスタン共和国非常事態省
- 内務省
- 保健省
- 農務省
- ウズベキスタン水文気象局

地方：

- 内務省の管理下の地方機関「Natotur」

州：非常災害対策本部

地区：非常災害対策本部

## 2.4 災害リスク管理の優先事項

1. 相互研究を実施し災害を未然に防止するための地形技術的知識の交換
2. 政府組織、経済、国民の非常事態への備えを整えるために経験を共有
3. 海外の災害関連経験について熟知、災害予防のための国家体制の構築、相互プロジェクトの策定
4. どのようにして必要な援助を予想するかという問題について隣接諸国を中心に情報交換
5. 専門家の教育・訓練、共同訓練の実施
6. 災害予防のために市民レベルで経験を共有
7. 国際緊急援助隊に登録している部隊を派遣して海外の非常事態の鎮静化に貢献

## III. 防災計画

### IV. 国レベルの予算規模

### V. 兵庫行動枠組み（HFA）の進捗状況

### VI. 担当省主導の防災プロジェクト

### VII. ADRC 協力機関

国際関係局長  
非常事態省